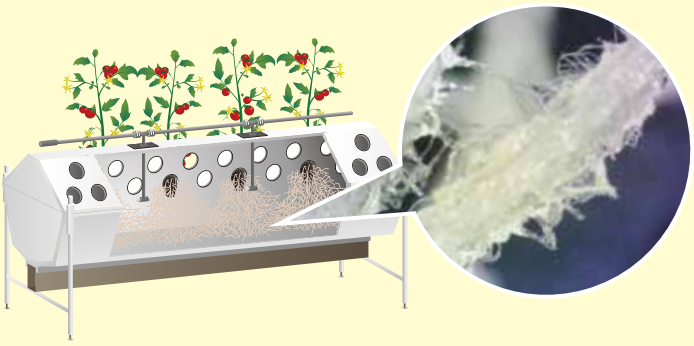
イケウチポニックス

IKEUCHIPonicsによる栽培で GABA含有量を高めたトマトが 機能性表示食品として受理されました

- ☑ IKEUCHIPonicsは、緻密なストレス管理を通じて野菜に含まれる機能性成分を安定的に増加させることができる栽培システムです。
- ☑ 自社農場においてIKEUCHIPonicsで生産したトマト（フルティカ）について、機能性表示食品として消費者庁に届出を行い、2022年5月23日に受理されました。
- ☑ 2022年夏頃より「霧のGABA（ギャバ）トマト」として販売する予定です。お取扱いにご関心の販売店様は下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ☑ 弊社は、今後もIKEUCHIPonicsの研究開発と実証を通じて、トマトだけでなく多種多様な作物の機能性成分を高める栽培管理を実現し、高機能野菜の生産プラットフォームとして社会に提供して参ります。

商品名	霧のGABA（ギャバ）トマト	品種	フルティカ
販売開始	2022年7月	機能性関与成分	GABA
届出表示	本品にはGABAが含まれています。GABAを12.3mg/日摂取すると、血圧が高めの方の血圧を下げる機能があることが報告されています。本品を可食部27g（1～2個）食べると、機能性が報告されている1日当たりのGABAの量の50%を摂取できます。	届出番号	G1420
		届出詳細	届出詳細は右の２次元コード（消費者庁HP）をご参照ください。



IKEUCHIPonicsの栽培函内で、根は中空に懸垂状態のまま成長します。
100倍拡大写真では微細な根毛が根全体に発達しているのが分かります。

セミドライフォグ噴霧水耕システム

IKEUCHIPonics とは？

養液を微細な霧（セミドライフォグ）にして根域に充満させる新しい栽培システムです。
植物の根は霧状の養液を捕集するため綿毛状の根毛を発達させ、養液吸水効率の高い健康な根を形成します。
この特徴的な根と、気相率の高い根域環境、緻密な給液制御が、従来にないストレス栽培管理を実現します。
これにより植物の二次代謝を高め機能性成分を高蓄積させる事ができる栽培システムです。

株式会社いけうち お問合せ TEL:0120-997-084